

取付参考例

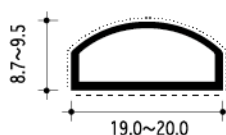
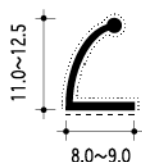
シャッター下部 (軽量・手動シャッター)

シャッター下の隙間対策に

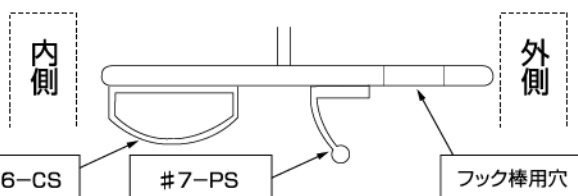
■基本取付け方法

#7-PS

#26-CS



2つのピンチブロックが隙間をふさぐ



特 徴

#7-PS

形状端部のツノ部分が柔軟に床面との隙間をふさぐ。

#26-CS

#7-PSを補助。座板との揺れ防止として床面に密着。2つの効果。

取付方法

#7-PS

シャッター外側に取付ける。

口が開いている方を外に向ける。

フック棒用穴がある場合は開口穴の内側に設置する(左図)。

#26-CS

シャッター内側に取付ける。

注 意

- 隙間は5mm未満が目安となります。
- 定尺商品です。シャッターW寸法に合わせて継ぎ足しとなります。
- #7-PSと#26-CSの継ぎ足し部分は同一ライン上にならないようにずらします(光漏れ防止)。
- 勾配角度、床面の仕上げの状態等により完全に隙間をふさげない場合もあります。現状より改善するレベルとしてご理解ください。
- シャッターの縦枠からの雨水侵入対策ではありません。

■寸法が5mm以上の場合

隙間5mm以上の部分に板ゴム(別途ご用意願います)を両形状に貼り、高さを調整してください。#7-PSには10mm幅を、#26-CSは20mm幅をご用意ください。粘着力の都合上、板ゴムはCR材をご選択ください。

○隙間寸法と板ゴムの厚み目安

～5mmまでの部分、板ゴムなし

5～8mmまでの部分、板ゴム厚み3mm

9mm以上の場合は状況により隙間をふさげない場合もあります。個別にご確認をお願いいたします。